

秋の運動で、商売つぶすインボイスを学習し 中止求めて声を大きく広げよう！！

コロナ禍と物価高騰で中小業者の危機が広がっています。この秋も値上げラッシュが懸念され、異常気象による豪雨被害も相次いでいます。ところが国による中小業者への直接支援は3月で打ち切られたままです。ガソリン税や消費税の引き下げを求める世論にも背を向ける一方で、「消費税率の変更を伴わない増税策」であるインボイス制度を実施しようとしています。このままでは、廃業・倒産が増えるばかりです。

インボイス実施まで、あと1年

中小業者、フリーランスに消費税の負担増を迫るインボイス制度の実施が1年後(2023年10月1日)に迫りました。

「全ての業者が消費税課税業者になるか、商取引から排除される可能性がある制度」。商工新聞を読んでいる会員・読者さんにご存じでしょうが、フリーランスや委託業者、シルバー人材センターなどに登録している方や確定申告を自分でやっている派遣社員さんも、課税業者にならないと仕事が続けられません。

売上げの少ないネット販売も、消費税課税業者となり商売を断念せざるを得ない状況に追い込まれます。

取引への影響は重大で、事業者は値上げを検討せざるを得ず、消費者も負担増は避けられません。財務省は消費税の増税規模を2480億円と見込んでいます。

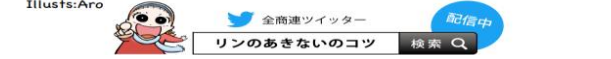
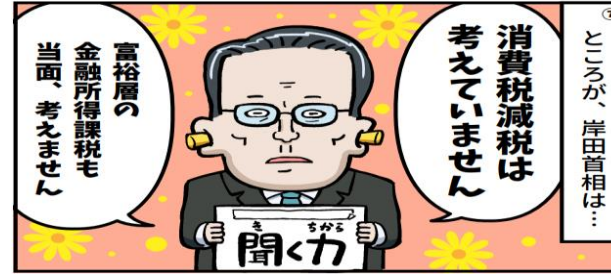
自治体からも、インボイス意見書採択が急増

知れば知るほど問題だらけのインボイス制度に対して、全国の自治体で、消費税インボイス制度の実施中止・延期を求める意見書採択が急速に広がっています。5月末まで175だった意見書採択が、7月末時点で423自治体へと急増。9月議会でもさらに広がっています。

川越・東松山民商でも、会員訪問でアンケートを集め、要求を集めて自治体へ中小業者支援の要請をしていきます。ぜひアンケートに協力ください。

学習し、中止の声を大きく広げよう

秋の運動では、各地域の公民館などで消費税減税、インボイス中止の学習会を行い、中止の世論を身近から広げ、国を動かす大波を作らなければ、業者の未来はありません。宣伝・署名で「インボイス実施中止」の運動を大きく広げていこう。



早期発見、早期治療のための健康チェック!

民商 集団健診のご案内 西部診療所(233-1114)川越市天沼新田 307-1

日時 9/26~10/11
(川越市外・40歳未満の方は9/26・10/3(9/27・10/4AMのみ)
※日時の詳細と申し込みは、民商までお問い合わせください。

大腸がん検診 実施します 自宅で簡単に、大腸がんキット予約中

自宅で簡単にできる簡易キットの販売を10月から開始します。
2日法の検査で、より詳しく調べられます。
共済会加入者は400円、未加入者は1900円です。
期間は12月16日まで。申し込みは民商事務所へ。